

おかもとぎどうけんしょうじぎょう
岡本綺堂顕彰事業

だい かい かいだん
第2回こども怪談コンクール

ぶち ぶち

ぼく
僕らは最高に怖い話を作ってしまつたかもしれない

おうぼ かた
ご応募いただいた方には、
きねんひん
記念品をプレゼント!

こわい話はなし

さくひんぼしゅう

作品募集

たいしょう しょうがくせい ちゅうがくせい
対象：小学生・中学生

ねん
2023年

がつ 1 にち (もく)
6月1日(木)

~ 7 がつ 31 にち (げつ)
~7月31日(月)

ひつちやく
必着

勝央美術文学館 
SHOO MUSEUM OF THE ARTS

もと
800字以内のこわい話。 求む。

しんさいいんちよう
審査委員長
ひがしまさお
東雅夫
アンソロジスト
ぶんげいひょうろんか
文芸評論家

「ぶち」とは、岡山の方言で「すぐく」「たいへん」という意味です。

主催：勝央町、勝央町教育委員会

募 集 要 項

ぷちぷちこわいはなしー僕らは最高に怖い話を作ってしまったかもしれないー



勝央町ゆかりの劇作家 岡本綺堂を顕彰し、怪奇小説作家でもあった綺堂にちなんで
全国の小学生の皆さんから「こわい話」を募集します。
お化けや幽霊、妖怪、はたまた名も無い何か・・・私たちとは違う怪しい存在たちが
引き起こす不思議でぞっとするこわい話、お待ちしております。



対象

小学生・中学生

応募規定

応募作品は、日本語で書かれた 800 文字以内の作品で、
本人が創作した未発表のもの、1人1点に限りです。
データでのご応募に限りです。(※保護者による文字入力の補助は可とします)
ご応募は Web 応募フォームからのデータ送信のみ受付します。
持ち込み・郵送は受付しません。
作品データを下記の Web 応募フォーム QR コードから、もしくは、
勝央美術文学館のホームページのリンクから、送信してご応募ください。

賞

小学生の部・中学生の部、それぞれの優秀作品を表彰します。
◆特賞 各1名ずつ・・・賞状、副賞として図書カード1万円分
◆優秀賞 各1名ずつ・・・賞状、副賞として図書カード5千円分
◆入選 各4名ずつ・・・賞状、副賞として図書カード千円分
◆佳作 各4名ずつ・・・賞状、副賞として図書カード5百円分
※入賞作品を掲載した作品集を発行します。

受付期間

令和5年6月1日(木)～7月31日(月) 必着

発表

令和5年10月上旬に勝央美術文学館のホームページで発表します。

表彰式

令和5年10月15日(日) 勝央美術文学館で行います。

注意事項

- ※入賞作品の著作権は、原作者と主催者に帰属します。
- ※入賞作品は、岡本綺堂顕彰事業に使用されることがあります。
- ※応募作品は、勝央町の出版物などに無償で利用できるものとします。
- ※応募作品に誤字がある場合、選考の過程で修正することがあります。
- ※選考についての問い合わせには応じられません。
- ※盗作、類似、流用等著作権にふれるものは審査の対象外とし、表彰後でも受賞を取り消します。

応募方法

※データでのご応募に限りです！

お問い合わせ

【Web 応募】
応募フォーム
はこちらから



勝央美術文学館 ※月曜休館(祝日の場合は翌平日)
〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田 207-4
電話: 0868-38-0270 (火～金 10:00～17:00)
E-mail: shoomuse@town.shoo.okayama.jp
http://museum.town.shoo.lg.jp

勝央美術文学館
公式 WEB



※応募フォームに記載された個人情報は、コンクールに必要な範囲内でのみ使用します。

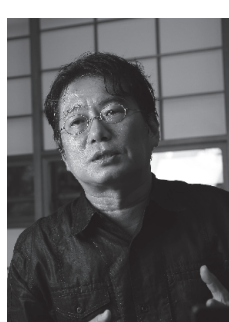
岡本綺堂 (おかもと・きどろ)



1872年 東京・高輪生まれ。本名 敬二。
幼い頃から漢詩や英語を学び、中学在学中に劇作家を志す。1890年、新聞社に入社。記者の傍ら劇評も担当した。1908年、二代目市川左團次の一席に「維新前後」を執筆。以降、左團次に多くの戯曲を書く。『半七捕物帳』『青蛙堂鬼談』など、推理物・怪奇物も長く読まれている。後進の劇作家を育てるため、1930年、雑誌『舞臺』を創刊。門下には大村嘉代子、額田六福ら多くの作家が出ている。勝央町出身の岡本経一は養嗣子。1939年逝去。

審査委員長

東雅夫 (ひがし・まさお)



1958年 神奈川県横須賀市生まれ。早稲田大学文学部日本文学科卒。アンソロジー、文芸評論家。1982年より『幻想文学』、2004年より『幽』の編集長を歴任。2011年に著書『遠野物語と怪談の時代』(角川選書)で日本推理作家協会賞を受賞。著書に『百物語の怪談史』(角川ソフィア文庫)ほか、編纂書に『文豪怪談傑作選』(ちくま文庫)『文豪怪談ジュニア・セレクション』(汐文社)の各シリーズ、監修書に『怪談えほん』シリーズ(岩崎書店)ほか多数。最新刊に『アンソロジー死神』(角川ソフィア文庫)。

10/15 綺堂生誕祭
こども怪談コンクール表彰式
東雅夫 × 澤村伊智 (小説家)
トークイベント開催決定!!
※詳細は、後日発表いたします。